

小学校 1年生 生活科 学習指導案

1) テーマ

『はじめてのパソコン室』

各教科でのまとめ・発表・調べ学習など、授業の中でパソコンやプロジェクターなど使用する機会が、学年が上がるごとに多くなっていく。また高学年では、情報モラルの授業なども行われる。その中で、パソコンに関する簡単ではあるが知らないとまったくわからないような用語がたくさん出てくる。低学年では、パソコンに触れながら機器そのものや部位の名称・作業の言い方などを、活動を通して楽しみながら知っていくことで、今後さまざまな場面でスムーズに情報機器を活用することができるのではないだろうか。

生活科では、学校探検で学校の中にあるさまざまな特別教室を見てまわる。「ここはパソコン室です。」とながめて終わるだけでなく、実際に活用することによって、〇〇小学校の一員であることを実感してほしい。

2) 本時のねらい

○ マウスの動かし方など、基本的な言葉や動作を楽しみながら知る。

3) 展開

時間	学習活動の流れ	指導上の留意事項
導入 5分	1. 本時のねらいを知る。 ・パソコン室の使い方を説明する。 ・マウスの使い方(クリック・ダブルクリック・ドラッグ)やシャットダウンの仕方を説明する。	・それぞれのパソコンが立ち上がっているか確認する。 ・児童用パソコンに一斉送信し、今日行う作業を実際にやってみせる。
展開 30分	2. キューブきつずを開き、交代で作業をする。 ・「キューブきつず→らくらくモード→はじめよう→マウスレッスン」を開いて、交代で画面の指示に従ってマウス練習をする。	・2人で1台のパソコンを使用するので、時間配分に注意する。 ・2人で協力できるようにする。 ・作業がうまくいっていないところには、助言する。 ・1人の練習が終わったら、一度

		キューブきつずをとじて、2人目もキューブきつずを開くところからするように注意して見てまわる。
まとめ 10分	<p>3. 難しかった点や感想などを発表する。</p> <p>4. 次時予告</p> <p>・次回は、キューブきつずでぬりえとお絵描きをするので、どんな絵を描くか考えてくるように伝える。</p>	<p>・ 難しかった操作などは、もう一度おさらいする。</p> <p>・ あまり細かすぎる絵は描きにくいので、簡単な題材を選ぶようにさせる。</p>

4) 活用コンテンツ「キューブきつず」